

「第8次宇都宮市高齢者保健福祉計画・第7期宇都宮市介護保険事業計画  
(地域包括ケア計画)」(素案)に関するパブリックコメントについて

1 パブリックコメントの実施状況

- (1) 意見の募集期間 平成30年1月5日(金)～1月28日(日)
- (2) 意見の応募者数・件数 5名(6件)
- (3) 提出方法の内訳

	郵送	ファクシミリ	Eメール	持参	電話	計
人数		5				5

2 意見の処理状況

区分	処 理 区 分	数
A	意見の趣旨等を反映し、計画案に盛り込むもの	
B	意見の趣旨等は、計画案に盛り込み済みと考えるもの	5
C	計画の参考とするもの	2
D	計画に盛り込まないもの	
E	その他、要望・意見等	4
	計	11

No.	意見の内容	処理区分	意見に対する市の考え方
1	私自身、介護に関わる仕事をしているため、近所の方から相談を受けることがあるが、介護保険について分からない方がたくさんいる。色々なことをしなければならぬと思うが、まずは、介護について基礎的なことから伝える必要があると思う。	B・E	<p>介護保険制度につきましては、高齢期の暮らしを支える社会保障の中核であり、サービスを必要とする方への制度周知は重要であると認識しております。</p> <p>このため、本市におきましては、介護保険の利用方法をまとめた「介護保険の手引き」や市内や近隣の市町でサービスを提供する事業所をまとめた「介護保険サービス提供事業所名簿」を作成・配布するとともに、高齢福祉課の職員が直接地域に出向き、介護保険制度などについて説明する「保健と福祉の出前講座」を実施しているところであります。</p> <p>今後とも、市民の皆さんに幅広く情報が行き届きますよう、高齢福祉課と地域の要となる地域包括支援センターなどが連携しながら、できるだけ多く様々な機会を捉え、分かりやすい制度の周知に努めてまいります。</p> <p>なお、上記事業については、58、60、89ページも併せて御参照ください。</p>

No.	意見の内容	処理区分	意見に対する市の考え方
2	<p>介護支援専門員(ケアマネジャー)の中には地域密着型などのサービス内容を詳しく知らない者がいる。介護職のスキルアップの機会が必要ではないだろうか。</p>	B ・ E	<p>介護職のスキルアップにつきましては、利用者に対して適切なサービスを提供する上で重要であると認識しております。</p> <p>本市におきましては、介護支援専門員(ケアマネジャー)に対しまして、宇都宮市居宅介護支援事業者連絡協議会などの関係団体とも連携しながら、利用者の自立に資する介護サービス計画(ケアプラン)を作成できるよう、ケアマネジメント力の向上など、資質向上につなげる内容を盛り込んだ研修を開催しております。</p> <p>また、制度改正があった際には、全事業者を対象として集団指導を実施しており、今後も、できるだけ多くの機会を確保するとともに、介護職が参加しやすい研修となるよう環境づくりに努め、介護職のスキルアップにつなげてまいります。</p> <p>なお、上記事業については、85、87、92ページも併せて御参照ください。</p>
3	<p>ひとり暮らしの高齢者や、はいかひの恐れがある認知症高齢者の支援のために防犯カメラや街灯の設置を進める必要があると思う。</p>	B ・ E	<p>ひとり暮らしの高齢者や、認知症等によりはいかひの恐れがある方への支援につきましては、本市としても必要であると認識しております。</p> <p>ひとり暮らしの高齢者の方などに対しましては、現在、民生委員・児童委員や地域包括支援センターによる見守り活動を実施しているほか、今後、地域住民の支え合い活動による支援の活性化を図ってまいります。</p> <p>はいかひ行動のある高齢者の方に対しましては、小型専用端末機を貸し出し、行方不明となった際に、その家族が携帯電話やパソコンから端末機の電波による位置情報を検索する「はいかひ高齢者等家族支援事業」を実施しているところであります。</p> <p>なお、防犯カメラや街灯の設置につきましては、地域における防犯対策として「防犯カメラ補助制度」や「防犯灯に係る補助制度」を設けております。</p> <p>今後とも、本市の各種施策・事業を組み合わせながら、高齢者の安全で安心な暮らしの支援に取り組んでまいります。</p> <p>なお、上記事業については、70、88ページも併せて御参照ください。</p>

No.	意見の内容	処理区分	意見に対する市の考え方
4	<p>介護人材確保のために専門学校卒業生や講習の受講者の活用が必要であると考え。介護現場で働く意思の有無などについてアンケートを行い「介護職員バンク」として登録する仕組みを作ってはどうか。</p>	B・C	<p>介護人材の確保につきましては、直接は都道府県の役割となっており、とちぎ福祉人材・研修センター（栃木県社会福祉協議会）におきまして、介護福祉士等の有資格者の登録事業を行っているほか、栃木県による新たな取組といたしまして、介護人材の育成・定着に取り組む事業者の認定・評価制度を実施しているところであります。</p> <p>本市におきましても、介護人材の確保は重要であると認識しており、栃木県が実施するこれらの取組と連携を図りながら介護人材の定着に結びつくよう、新たに訪問看護ステーションの設置・促進事業を開始するとともに、「介護人材の育成・支援」に取り組んでまいります。</p> <p>なお、上記事業については、87、92ページも併せて御参照ください。</p>
5	<p>ふれあい・いきいきサロンについて提案したい。本市にゆかりのある、百人一首などの地域の伝統文化を活用し、多世代交流を促すことにより、地域で生きがいづくりや居場所づくりを進めてはどうか。</p>	C	<p>ふれあい・いきいきサロンにつきましては、宇都宮市社会福祉協議会がその活動を支援し、地域とのふれあいを通して、仲間づくりや生きがいづくりの輪を広げ、また、身近な場所でちょっとした悩みことや不安の解消を図ることができるような居場所の役割を果たしております。</p> <p>また、各サロンは、高齢者や障がい者、子どもなどの多世代交流の促進も目的の一つとしておりますことから、本市といたしましても、今後もサロンの主体的な取組を支援してまいります。</p> <p>なお、上記事業については、56ページを併せて御参照ください。</p>

No.	意見の内容	処理区分	意見に対する市の考え方
6	<p>私は看護師をしており、近隣の方から健康に関する相談を受けることがある。地域で安心して暮らすために看護師を活用した事業があるとよいと考える。登録された看護師が地域の中で相談に応じたり、定期的に高齢者の家庭を訪問して健康状態を確認したりする事業を実施してはどうか。</p>	B・E	<p>本市では、身近な地域で相談対応ができるよう市内25か所の地域包括支援センターや、市内5か所の保健と福祉の相談窓口保健師等を配置し、高齢者の多様な相談に応じているほか、状況に応じて訪問を行っております。</p> <p>また、生活機能の低下が見られる方に対し、看護師等の専門職が自宅を訪問し、運動や脳トレ、口腔ケアを行う「介護予防・日常生活支援総合事業・C型サービス」や地域で介護予防に取り組む自主活動グループ等へリハビリテーションに関する専門職を派遣し、介護予防に関する助言を行う「地域リハビリテーション活動支援事業」を実施しております。</p> <p>本市では、引き続きこれらの取組を推進し、地域の高齢者の生活支援に努めてまいりたいと考えておりますが、今後の高齢化の進展に対応するためには、地域における助け合い活動が重要となりますことから、地域住民が「できること」を考え合う、第2層協議体の設置を促進するとともに、運営を支援してまいります。</p> <p>なお、上記事業については、61、64、82ページを併せて御参照ください。</p>